

<b>タイトル</b>		
抗がん剤及びがんの早期診断に有用ながん関連遺伝子mina53、タンパク質Mina53		
<b>技術分野</b>	<b>利用分野・適用可能分野</b>	<b>情報メモ</b>
<input type="checkbox"/> 食品・バイオ <input checked="" type="checkbox"/> 医療 <input checked="" type="checkbox"/> 化学・薬品 <input type="checkbox"/> その他( )	癌の診断および癌治療薬、方法の開発	別紙資料: <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 サンプル: <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 見学: <input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 その他:
<b>提供特許情報(出願番号等 / 出願日 / 出願人)</b>		<b>関連特許番号</b>
特許番号:特許第3750945号 出願日:2003年4月14日 国際公開番号:WO 03/087363 PCT出願番号: PCT/JP03/04699 PCT出願日:2003年4月14日 発明の名称:がん関連遺伝子mina53、タンパク質Mina53およびそのモノクローナル抗体 出願人:学校法人久留米大学		米国移行出願:10/509,073 欧州移行出願:03723112.3
<b>目的・効果・特徴</b>		
<b>【目的】</b> 1) 癌遺伝子mycにコードされるタンパク質Mycの標的遺伝子であるmina53遺伝子及びこれにコードされるタンパクMina53の提供。 2) mina53をコードするプラスミド、レポータープラスミドを提供。 3) Myc標的遺伝子による癌細胞の増殖抑制方法を提供。 4) mina53遺伝子、ヒトタンパクMina53に対する抗体の提供。 5) Mina53に特異性を有するモノクローナル抗体の提供。 6) 本モノクローナル抗体を用いた癌細胞、癌組織の検出方法・染色方法の提供。 <b>【効果・特徴】</b> 本発明による新規遺伝子の機能解明、またコードされるタンパク質の構造解明をすることで、これらを基に本発明によるスクリーニング方法で抗体を含めた新規な細胞増殖抑制剤、抗癌剤が見出される。また、遺伝子治療も可能となる。 さらに、本発明から導き出されるモノクローナル抗体により、癌の早期診断に係る診断薬や癌治療薬(特に大腸癌等の早期発見)の提供、治療、癌組織部位の高精度な特定が可能となる。本遺伝子の発見と機能解明は、癌治療・診断分野に広く応用することができ、とりわけ本発明遺伝子、タンパクは血中等の体液中にて検出されることから、高精度且つ簡便な、癌の早期診断に有用な手段である。		
<b>技術概要</b>		
1) 癌遺伝子mycがコードするMycの標的遺伝子であるmina53及びこれにコードされるタンパクMina53を発見し、Myc及びがんとの相関関係を見出し、その機能を解析した。 2) Mina53に対するモノクローナル抗体を調製し、当該抗体がMina53を特異的に認識することを見出し、この結果、新規な癌疾患に係る診断薬が見出された。 3) 本モノクローナル抗体は十分に分化した腫瘍、のみならず、初期段階の殆ど分化していない腫瘍について検出することが可能であり、高精度かつ簡便な悪性腫瘍の検査薬となる。 4) Mina53は大腸癌及び食道癌のマーカーとして有用であることも見出された。 5) 本知見を基に細胞増殖抑制剤、抗癌剤等へのスクリーニングにより、新規治療薬開発が可能となった。		
<b>図・特記事項・その他</b>		
本研究の成果は幾つか外国専門雑誌の表紙に採用された。Mina53はJmjCというドメインをもっており水酸化酵素の可能性がある。現在基質タンパク質の同定等を行っている。		
		
		